

2019年3月19日

各 位

株式会社 北陸銀行

寄贈型 ESG 私募債発行による大徳小学校への寄贈について

北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、株式会社丸誠商会（代表取締役 中村 政弘）より受託した「くほくぎん>寄贈型 ESG 私募債」に基づき、金沢市立 大徳小学校に学校用品を寄贈いたします。この寄贈にあたって、寄贈式を執り行いますので、下記にてご案内申し上げます。

寄贈型 ESG 私募債は、一定の財務基準を満たした優良企業が、その信用力を背景に発行するもので、当行が発行企業から受け取る手数料の一部を利用し、教育機関に図書や備品、スポーツ用品等を贈呈する商品です。

当行は今後とも ESG の重要性を認識し、将来にわたる地域貢献活動にお客さまとともに積極的に取り組んで参ります。

記

1. 寄贈式

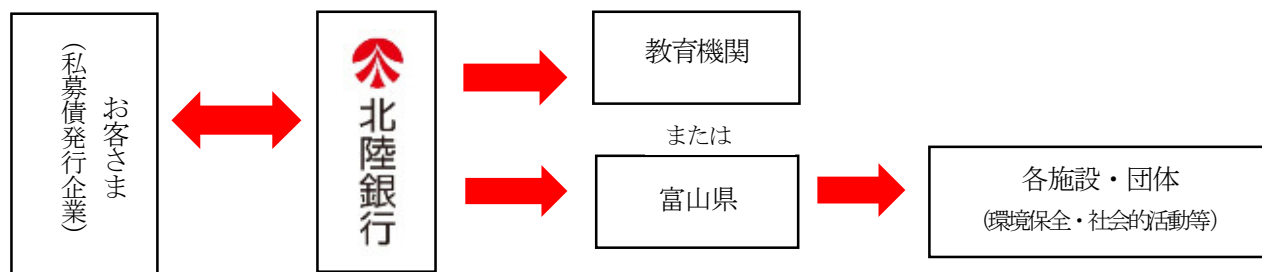
- (1) 日時 2019年3月25日（月） 午後 1時30分より
- (2) 場所 大徳小学校 校長室（金沢市松村6丁目200）
- (3) 寄贈品 スポットヒーター
- (4) 式参加者 西川 茂治様（受贈者代表：大徳小学校 校長）
中村 圭介様（私募債発行企業：株式会社丸誠商会 取締役社長）
黒川 央（寄贈者代表：株式会社北陸銀行 金沢中央支店長）
- (5) 選定事由 当社本社が所在する学校区であり、地元の未来を担う大徳小学校の児童の皆さまに、学校行事を通じて、人との関わりあい・様々な経験を大切にしてもらいたいと考え、寄贈を決定しました。

2. 私募債の内容（ご参考まで）

- (1) 発行企業 株式会社丸誠商会（鉄スクラップリサイクル業）
本社：金沢市松村2丁目90番地
- (2) 発行日 2019年2月20日（水）
- (3) 発行額 50百万円
- (4) 期間 5年

<ご参考>

ESG私募債のフロー図



①私募債の発行・引受

②各種物品の寄贈

※当行からの寄贈であり、お客さまの寄付金控除対象等には該当しません。

ESGについて

Eは環境 (Environment)、Sは社会 (Social)、Gは企業統治 (Governance) の英単語の頭文字。
現在、世界的に「持続可能性」(サステナビリティ=社会や地球が目指すべき状態) への関心が高まっており、CSR (=企業の社会責任) の中でも特にESGが重要で、企業が配慮して積極的に取り組むべき分野だと位置づけられています。

<本件に関するお問い合わせ先>

北陸銀行 コンサルティング営業部 第3グループ

TEL (076) 423-7502